

シリーズ
人権を
考える①

人権尊重社会の実現をめざして

オリンピック・パラリンピックと「人権」

2020年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。オリンピックは、人権尊重の理念を基本としており「平和の祭典」と呼ばれています。

オリンピック憲章では、

○すべての個人はいかなる種類の差別も受けることなく、オリンピック精神に基づきスポーツをする機会を与えられなければならない。オリンピック精神においては友情、連帯、フェアプレーの精神とともに相互理解が求められる。

○男女平等の原則を実践するた



▲東京オリンピック・パラリンピックの主会場となる新国立競技場（新宿区）。競技ばかりでなく開催の意義を考えてみたいものです。

め、あらゆるレベルと組織において、スポーツにおける女性の地位向上を促進し支援する。

○オリンピックでの競技は、各個人や団体の選手間の競争であり、国家間の競争ではない。

と示されています。

「いかなる種類の差別」とは、人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由とされています。

そして、スポーツをすることは人権の一つです。スポーツを通じて、差別解消や男女平等の実現をめざすとともに、競技を通して切磋琢磨し、お互いを認め合うことを目的としています。

オリンピック・パラリンピックを人権の観点から見ることで、私たちはより深い共感や感動が得られると思います。

指導講師による出前講座の開催や啓発用DVDの貸し出しを行っています。

【問い合わせ】人権施策推進課

☎23-3095



中海・宍道湖・大山圏域

市長会通信

号外

冬の子ども探検スクール

圏域の小学生と保護者を対象に、自然環境を学ぶことができる学習事業を開催します。

【コース・日時】

①大山スノーシュー体験&雪山観察コース

▼2月1日(土)10:00～12:00(受付9:30～) ▼大山観光局(西伯郡大山町)

②松江発着～中海・大根島1周水鳥観察コース

▼2月8日(土)9:30～12:30(受付9:00～) ▼宍道湖観光遊覧船乗場(松江市東朝日町)

【募集締め切り】1月9日(木)

【応募方法】専用の応募フォーム(QRコード)に必要事項を入力し送信ください。



【参加資格・人数】①保護者同伴必須。20人②3年生以下は保護者同伴必須。40人

※応募多数の場合は抽選。

【参加費】無料。ただし①のスキーウェア等レンタルは有料。

【問い合わせ】圏域市長会事務局

☎0852-55-5056



スノーシュー体験の様子。スノーシュー・ポール・スパッツ・ボードブーツは主催者で準備します。

中海・宍道湖ぐるっと

ウソくん
モバイルスタンプラリー

圏域に設置した5カ所のポイントを巡る、スタンプラリーを開催。スマホ等でQRコードを読み取りスタンプを取得。抽選で山陰の特選ギフトをプレゼントします。一台のモバイルで複数の参加者(親子やきょうだいなど)の応募が可能です。

【ポイント】米子水鳥公園(米子)、みなとさかい交流館(境港)、道の駅秋鹿なぎさ公園(松江)、宍道湖グリーンパーク(出雲)、道の駅あらエッサ(安来)

【開催期間】12月9日(月)～

3月8日(日)

詳しくは圏域市長会ホームページをご覧ください。

<https://www.nakaumi.jp>

